

「何を読んだらいいかわからない。」「おもしろい本は?」と迷っている人におすすめ。先生方からリレー形式でおすすめの本を紹介していただいています。



小篠 聡 校長先生



『ソバニイルヨ』

喜多川 泰・著



実はこの喜多川泰の『ソバニイルヨ』、前任校の小松明峰高校全生徒に読んでもらったんですよ。全員にこの本を買ってもらいました。名付けて「ソバニイルヨ」プロジェクト。その目的は、

- ① 自分自身について考える
- ② 集団や社会との関わりを理解する
- ③ 生命や自然、崇高なものとの関わりを意識する
- ④ 自立した学習者として学びに向かう力を醸成する、というものでした。

生徒はまず自分のペースで読みます。印象に残ったフレーズに付せんを貼ります。1番のお気に入りフレーズとその理由をClassiで投稿します。クラスでも紹介します。そして全生徒の印象に残ったフレーズベスト10(テン)の発表です。

ソバニイルヨ		ベストテン	ソバニイルヨ
印象に残ったフレーズ 全校生徒に聞きました			
第1位	勉強にしても、何にしても必要最低限を超えないと損だ。	第2位	勉強しないで困るのは隼人じゃない。困るのは隼人のまわりにいる大切な人たち。
やらなきやいけない最低限を超えたとき、必ずそれをしなければ得られない楽しさがある		第3位	他の誰かの価値観に合わせることに費やすんじゃなくて、自分の価値観にもっと正直に生きるべき。
何をやろうとするときも必要最低限を越えようとした時間だけが投資にナル。つまり将来の財産にナルってコト。		第4位	後悔は学びに変わるよ
印象に残ったフレーズ 全校生徒に聞きました			
第5位	自分の意志で、必要な時以外はスマホを触らない人になれなければ、人生をスマホにとられるよ。	第7位	やらなきやいけないことから逃げる人はカッコ悪い。
第6位	勉強している時間はずっと、将来への「投資」になる。	第8位	自分では気づかぬうちに、人間は会う人会う人に、いろんなことを期待している。
第9位		第9位	
第10位		第10位	心が負けない、そんな人になるために、どんなときも心を強く、明るく、美しく保つために勉強はある。

失敗したり、うまくいかなかったりするといつも他人のせいにする。状況は何も良くなならないし、自分も成長しない。何でも他人のせいにして自分を正当化するのではなく、自分に責任がある、自分が変わるという意識を持つ。そうすることで周りの人たちと良い関係になり、成長につながる。この本を読んで、自分の周りの人たちへの気持ちが、態度が変わる。それは自分のためにね。